☑ 令和2 年度 事務事業評価（令和元年度実施事業事後評価）シート ／ 令和3 年度 実施計画調書 （ □ 新規 ☑ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持 ）

## 1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合，代表的なものを1～2個記入してください。

| 整理番号 | 051 |
|---|---|

| 事務事業名 | 健康教室・健康相談事業費 | 補助区分 | □ 国補 ■ 県補 □ 市単 | 終期 | □ 決まっている （ 年度まで） ■ 決まっていない | 予算 会計名 | 一般会計 | 款 | 項 | 目 | 事業 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当部 | 保健福祉部 | 担当課 | 保健推進課 | 担当係 | 健康増進係 | | | 4 | 1 | 5 | 2 |

| 位置付けられている計画等 | | 根拠法令及び市条例等 | |
|---|---|---|---|
| ■ じょうそう未来創生プラン前期基本計画 | □ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 | ■ 国の定める法律 | （ 名称 ： 健康増進法・がん対策基本法・食育基本法 ） |
| □ 常総市復興計画 | □ 市民等からの要望 | ■ 国・県からの通達等 | （ 名称 ： 第3次健康いばらき21プラン・茨城県がん検診を推進し，がんと向き合うための県民参療条例・茨城県食育推進計画（第三次）・茨城県歯科保健計画 ） |
| □ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 | □ その他の計画 （ 名称 ： 健康プランじょうそう・国民健康保険データヘルス計画 ） | □ 市の条令・要綱・規則等 | （ 名称 ： ） |

## 2 事務事業の概要

☞ 予算事業全体について記入して下さい。

| 対象 | 市民 | 内容・手段 | 健康教室・相談及び講演会を実施する。<br>①市民が興味のある健康問題についてアンケート等で把握し，健康教育等を実施する。<br>②レセプトデータ等から，常総市民に多い疾病を把握し，疾病予防・重症化予防のため講演会・教室・相談等を開催する。 |
|---|---|---|---|
| 目的 | 市民が，健康維持・増進するための知識を習得し，自ら健康で豊かな生活を送ることができるようにする。 | | |

## 3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標の設定が困難な場合は，文言目標でも結構です。なお，設定が困難な事業は空欄とし，設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

| 指標名 | 各教室定員数に対する実申込者数 | 単位 | % | 目標値 | 100 | 目標年次 | 毎 | 年度 | 指標及び目標値設定の考え方（または設定できない理由） | 各教室・講演会の定員数からみる参加申し込み数をみることにより，その事業内容を評価するための目標値とした。 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

## 4 事務事業の実績 Ⓓ

| 平成29年度 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 決算額 | 479,042 円 | 内訳 特定財源 | 413,000 | 円 |
| | | 内訳 一般財源 | 66,042 | 円 |
| 目標に対する実績値 | | | 92 | % |
| （住民一人あたりの行政コスト） | | | 8 | 円 |

| 平成30年度 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 決算額 | 483,000 円 | 内訳 特定財源 | 446,000 | 円 |
| | | 内訳 一般財源 | 37,000 | 円 |
| 目標に対する実績値 | | | 108 | % |
| （住民一人あたりの行政コスト） | | | 8 | 円 |

| 令和元年度 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 決算額 | 469,974 円 | 内訳 特定財源 | 417,000 | 円 |
| | | 内訳 一般財源 | 52,974 | 円 |
| 目標に対する実績値 | | | 105 | % |
| （住民一人あたりの行政コスト） | | | 8 | 円 |

2年間の主な事業内容（実績）

| 前年度（平成30年度） | 今年度（令和元年度） |
|---|---|
| ①女性のための健康教室 4回 | ①女性のための健康教室 4回 |
| ②男性の体操教室 3回 | ②男性の体操教室 3回 |
| ③骨粗しょう症予防講演会 | ③骨粗しょう症予防講演会 1回 |
| ④骨粗しょう症予防教室<br>・運動3回・栄養調理3回 | ④骨粗しょう症予防教室<br>・運動3回・栄養調理3回 |
| ⑤健康体操教室 3回 | ⑤健康体操教室 4回 |
| ⑥きぬ医師会委託健康教室（動脈硬化予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回 | ⑥きぬ医師会委託健康教室（糖尿病予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回 |
| ⑦きぬ医師会委託健康教室（脳卒中予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回 | ⑦きぬ医師会委託健康教室（脳卒中予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回 |
| ⑧がん予防講演会 1回 | ⑧がん予防講演会 1回 |
| ⑨生活習慣病予防講演会（COPD予防について） 1回 | ⑨生活習慣病予防講演会（高血圧予防について） 1回 |
| ⑩各教室に係る業務<br>・各講師との連絡調整<br>・各教室広報（広報掲載・チラシポスター作製）<br>・各教室申込受付<br>・各教室の準備・運営 | ⑩各教室に係る業務<br>・各講師との連絡調整<br>・各教室広報（広報掲載・チラシポスター作製）<br>・各教室申込受付<br>・各教室の準備・運営 |

## 5 担当課評価 Ⓒ

☞ 実施したことによる成果や課題を記入してください。

| 成果 | 目標未達成 |
|---|---|
| 成果内容分析 | 各教室・講演会とも，申込定員人数より参加希望者が多い。教室後のアンケートの結果，自分の健康について見直すことができて良かった，教室で習った運動を家でも続けている，調理実習に参加し，ちょっとした一工夫で健康的な食事をつくれることが分かったなどの声があがっている。 |
| 課題 | 教室の参加人数が多いので，定員を減らしてほしいとの市民からの意見がある。教室の回数を増やし，定員数を少なくし，受講しやすい体制にしたい。そして，一人でも多く健康に関する知識を習得する機会を増やせるように検討したい。<br>また，参加者はリピーターが多いので，新規受講生を開拓すべき取り組みも検討したい。 |

## 6 担当部長評価 Ⓒ

☞ 担当部課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

■ 拡充 □ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：現代人の関心は「健康寿命」の延伸であり、いかに健康で、元気でいられるかというカテゴリーにある。当市の健康プランじょうそう第2節の行動目標達成に向け，市民が生活に運動を取り入れ，習慣化できるような運動の周知や，健康に関する知識を習得する機会を提供し，市民の健康維持・増進を推進する。

## 7 実施計画 Ⓟ

☞ 今後3年間について，何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお，予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

| 年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | ●女性のための健康教室 4回<br>●男性の体操教室 3回（運動指導士講師謝礼’@13,000×2回）<br>●骨粗しょう症予防講演会<br>●骨粗しょう症予防教室<br>・運動3回・栄養調理3回<br>●健康体操教室 3回<br>●きぬ医師会委託健康教室（動脈硬化予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回の1コース×2回<br>●がん予防講演会 1回<br>●生活習慣病予防講演会 1回<br>●各教室に係る業務<br>・各講師との連絡調整<br>・各教室広報（広報掲載・チラシポスター作製）<br>・各教室申込受付<br>・各教室の準備・運営 | ●女性のための健康教室 4回<br>●男性の体操教室 2回（運動指導士講師謝礼’@13,000×4回）（26,000円増額）<br>●骨粗しょう症予防講演会<br>●骨粗しょう症予防教室<br>・運動3回・栄養調理3回<br>●健康体操教室 3回<br>●きぬ医師会委託健康教室（動脈硬化予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回の1コース×2回<br>●がん予防講演会 1回<br>●生活習慣病予防講演会 1回<br>●各教室に係る業務<br>・各講師との連絡調整<br>・各教室広報（広報掲載・チラシポスター作製）<br>・各教室申込受付<br>・各教室の準備・運営 | ●女性のための健康教室 4回<br>●男性の体操教室 3回（運動指導士講師謝礼’@13,000×4回）<br>●骨粗しょう症予防講演会<br>●骨粗しょう症予防教室<br>・運動3回・栄養調理3回<br>●健康体操教室 3回<br>●きぬ医師会委託健康教室（動脈硬化予防教室）<br>・講演会1回・運動1回・栄養1回の1コース×2回<br>●がん予防講演会 1回<br>●生活習慣病予防講演会 1回<br>●各教室に係る業務<br>・各講師との連絡調整<br>・各教室広報（広報掲載・チラシポスター作製）<br>・各教室申込受付<br>・各教室の準備・運営 |

| 成果指標 | 指標名 | 単位 | 目標値 | 指標名 | 単位 | 目標値 | 指標名 | 単位 | 目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 各教室定員数に対する実施申込者数 | % | 100 | 各教室定員数に対する実施申込者数 | % | 100 | 各教室定員数に対する実施申込者数 | % | 100 |

| 予算額 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 歳出 | 計 | 477 | 千円 | 歳出 | 計 | 503 | 千円 | 歳出 | 計 | 503 | 千円 |
| 歳入 | 特定財源 | 339 | 千円 | 歳入 | 特定財源 | 419 | 千円 | 歳入 | 特定財源 | 419 | 千円 |
| 歳入 | 一般財源 | 138 | 千円 | 歳入 | 一般財源 | 84 | 千円 | 歳入 | 一般財源 | 84 | 千円 |
| 歳入 | 計 | 477 | 千円 | 歳入 | 計 | 503 | 千円 | 歳入 | 計 | 503 | 千円 |

## 8 行政改革懇談会（市民）の意見

担当部長評価のとおりでよい。
市民の健康意識の向上が図られることは，医療費の削減にもつながるため，積極的に展開していただきたい。ただし，リピーターだけでなく，新規受講者の増加策にも取り組んでいただきたい。

## 9 最終評価（行政改革推進本部） Ⓒ

事務事業の方向性

□ 拡充 ■ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：健康教室・健康相談事業については，医療費削減においても必要な事業であるが，担当課評価の課題にあるように事業内容を今後のニーズに適用するように検討されたい。

## 10 事務事業の改善点と理由 Ⓐ

☞ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。

事業内容：